

機械器具 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管

暗室自動 X 線フィルム現像装置（41011000）

一般医療機器 特定保守管理医療機器

X-レイフィルム オートマチックプロセサー A P9000

【形状、構造及び原理等】

1. 構成

(1) 本体

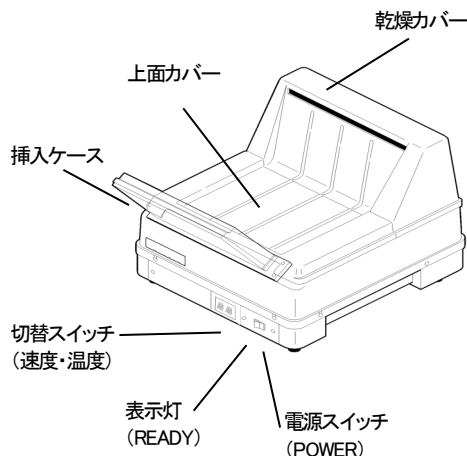
本装置は以下のユニットにより構成されます。

- ・処理部（現像、定着、水洗ラックを含む）
- ・乾燥部（乾燥ラックを含む）
- ・電装部（制御部）

(2) オプション品

- ・専用架台

2. 各部の名称



3. 電氣的定格

定格電圧：単相 AC 100 V
電源周波数：50Hz/60Hz
定格電流：9 A

4. 本体寸法及び質量

寸法：幅 565 × 奥行 723 × 高 463 (mm)
(挿入ケースのない場合奥行 614mm)
質量：約 27.5 kg (処理液を含めて約 36 kg)

5. 作動・動作原理

- (1) フィルムはローラーで構成された処理ラック（現像、定着、水洗、乾燥）の間を自動的に搬送されます。
- (2) 各処理液温度、乾燥条件、補充量の供給は自動的に制御されて最適な条件に管理されます。

6.仕様

形態	：ローラー連続移送方式
処理フィルム	：10×12 ～35×43(半切)縦
処理時間	：120 秒(90、120、180 秒切替可能)
処理能力	：90 秒処理時 71 枚/h 25×30(四切)横 120 秒処理時 53 枚/h 25×30(四切)横
処理槽容量	：現像槽 3.7 ℓ、定着槽 2.4 ℓ、水洗槽 2.3 ℓ
処理温度	：現像 35℃(31、33、35℃設定可能)
処理速度	：90 秒、120 秒、180 秒
水洗水	：常温水(5℃～30℃)
水洗水量	：2 ℓ/分 以下

【使用目的、又は効果】

本装置は、暗室内で撮影済みのスクリーン型医用 X 線・画像診断用フィルムを自動現像処理する装置です。

【使用方法等】

1. 使用環境条件

温度：10 ～ 30 ℃
湿度：30 ～ 80 %RH（結露なきこと）

2. 設置上の注意点

- (1) 水などのかからない場所に設置してください。
- (2) 換気設備の整った部屋に設置してください。
- (3) 水道法を遵守して設置してください。

3. 操作方法

- (1) 処理を始めるとき
始業前の点検を行い、電源を入れてください。
- (2) フィルムの処理
暗室内の暗室ランプ点灯の下で、表示灯(READY)が点灯した後、挿入ケースの蓋を開け、撮影済みのフィルムを挿入してください。
- (3) 処理が終わるとき
使用後の終業点検を行い、電源を切ってください。
操作方法の詳細は取扱説明書を参照してください。

1. 重要な基本的注意

- ## 2 本装置使用上の注意

- ### 3. その他の注意

- 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管条件

2 耐用期間

【保守・点検に係る事項】

- ＜使用者による主な点検項目＞

(3) 定期保守点検頻度はフィルム処理量や一日の稼働時間により異なります。

(4) 指定された業者による保守点検及び定期交換部品については、弊社又は弊社指定の業者にお問い合わせください。

＜清掃方法＞

【製造販売業者及び製造業者の名称等】

製造販売業者

名 称 :株式会社ダイトーマイテック

住 所 : 〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄三丁目10番22号

東朋ビル4F

電話番号:052-251-7241

製造業者

名 称:株式会社ダイトーマイテック

〔販売業者(販売店)〕

--

2 / 2